

MPE720 バージョンアップ情報

1. 機能追加・改善項目

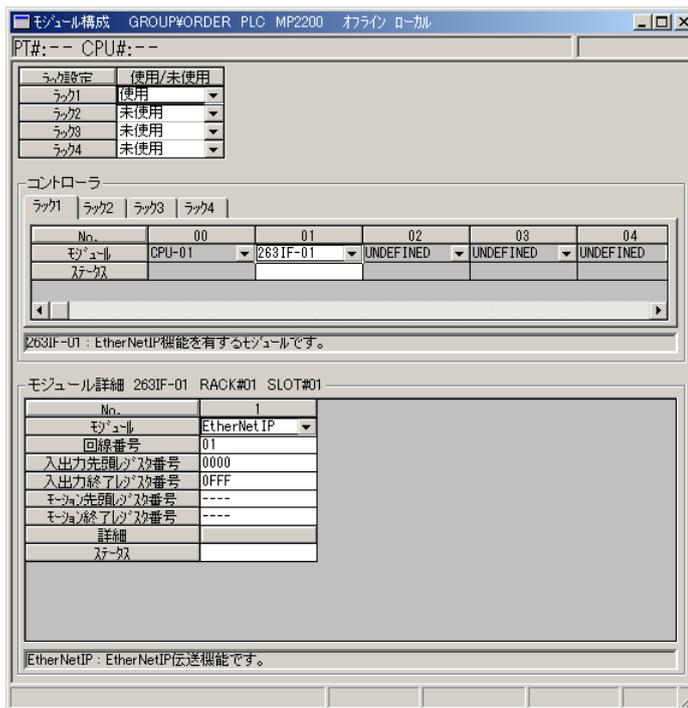
MPE720 Ver5.41 →Ver5.42 の機能追加・改善項目は次のとおりです。

№.	機能項目	分類
1	2631F-01 モジュール対応	機能追加
2	IDM サーボ対応	機能追加
3	絶対値エンコーダ初期化完了ビットの追加	機能追加
4	SVA 固定パラメータ追加	改善
5	入出力モジュールの現在値列属性の変更	改善
6	SVB モニタパラメータ追加	改善
7	新ラダーマップ情報削除処理の無効化	未然防止
8	モニタパラメータの単位表示修正	未然防止
9	モーションプログラム添え字演算不具合	不具合

2. 修正内容説明

No.1 263IF-01 モジュール対応

新規オプションモジュールである 263IF-01 モジュールに対応しました。



263IF-01 モジュール (EtherNet/IP) は、標準の Ethernet の TCP/IP プロトコル上に DeviceNet で実績のある標準規格 (EN50170、IEC 61158) CIP (Common Industrial Protocol) を実装した EtherNet/IP 機能を有します。

EtherNet/IP 機能は、I/O メッセージと Explicit メッセージを取り扱うことができます。

<メッセージの種類と説明>

メッセージの種類	説明
I/O メッセージ	リアルタイムで機器の制御
	コントローラ間のインターロック通信
Explicit メッセージ	フィールド機器の構成および診断

No. 2 IDM サーボ対応

新規サーボモジュールである MECHATROLINK-II 対応の IDM サーボに対応しました。

ST#	TYPE	D	INPUT	SIZE	D	OUTPUT	SIZE	SCAN	ステーション名称(コメント)
01	JUSP-1*****M****	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>			High	
02	JUSP-1*****M****	<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>			High	
03		<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>				
04		<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>				

No.	パラメータ名称	設定パラメータ	単位
0	運転モード選択	通常運転モード	-
1	機能選択フラグ*1	0000 0000 0000 0000	0000 H
2	機能選択フラグ*2	0000 0000 0000 0000	0000 H
4	指令単位選択	pulse	-
5	小数点以下桁数	3	-
6	機械1回転当たりの移動量	10000	指令単位
8	キック側ギア比	1	rev(回転数)
9	逆キック側ギア比	1	rev(回転数)

IDM とは、サーボアンプを構成するのに必要な基本機能（サーボドライブ部とサーボモータ制御・指令 I/F を統合したもの）をコンパクトにモジュール化したものであり、アプリケーションに応じた最適な軸数、形状、機能を持つサーボアンプの構成部品として取り扱う事ができるようにしたものです。

No. 3 絶対値エンコーダ初期化完了ビットの追加

SVB モジュールのモニタパラメータに、絶対値エンコーダ初期化完了ビットを追加しました。

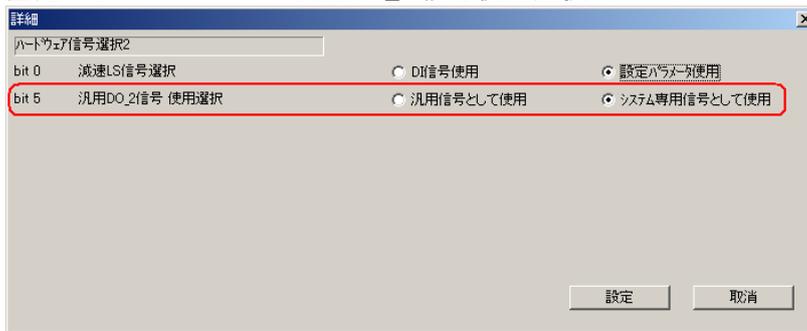
IWxxx09 モーションコマンドステータス (Bit7)

bit	ステータス	ON	OFF
bit 0	コマンド実行中フラグ	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
bit 1	コマンド一時停止完了	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
bit 3	コマンド異常終了状態	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
bit 7	絶対値エンコーダ初期化完了	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
bit 8	コマンド実行完了	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

No. 4 SVA 固定パラメータ追加

MP2000 シリーズの SVA において、汎用 DO_2 の動作について CP9200SVA と互換動作するモードを追加しました。

固定パラメータ No21 汎用 DO_2 信号使用選択 (bit5)



<選択項目とその動作>

選択項目	動作
汎用信号として使用	互換動作
システム専用信号として使用	これまでと同じ

<注意>

Ver5.41 以前の MPE720 で本設定が有効になったデータを編集する場合、固定パラメータ No21 の詳細画面を開くと、詳細画面内には追加した bit5 のパラメータは表示されません。

またこの状態で「設定」ボタンを押すと bit5 の設定値はクリアされますので、Ver5.41 以前の MPE720 で詳細画面の操作を行う場合はご注意ください。

No. 5 入出力モジュールの現在値列属性の変更

L10 や D0 モジュールのように I/O の現在値を取得して BIN 表示する場合、使用環境によっては表示桁数が 16Bit 分表示できない場合があります。このような場合でも表示できるようにグリッドの列幅を変更できるように修正しました。



「現在値」が 16Bit 分表示できない場合



No.	項目	D	REG-No	WD数	SCAN	現在値	HEX
1	ディスタクト入力		IW1400	1	HIGH	0000 0000 0000 0000	#0000
2	ディスタクト出力		OW1401	1	HIGH	0000 0000 0000 0000	#0000
3	割り込み入力	<input checked="" type="checkbox"/>	IB14000	-----	-	OFF	

「現在値」の列幅を広げて16Bit分表示できるようになりました。

No. 6 SVB モニタパラメータ追加

SVB のモーションモニタパラメータ 0x04 の bit1D に「サーボパック割付け不一致」を追加しました。

モーションモジュールに実際に接続されているサーボパックと SVB のリンク割付で割り付けているサーボパックが異なる場合、bit1D が ON になります。

bit	説明	ON	OFF
bit 12	サーボドライバコマンドタイムアウトエラー	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
bit 13	ABSエンコーダ回転量オーバー	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
bit 1D	サーボパック割付け不一致	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
bit 1E	サーボパック設定モータ種別不一致	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
bit 1F	サーボパック接続エンコーダ種別不一致	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

※本機能には、次のような動作制約があります。

<サーボパックと動作制約>

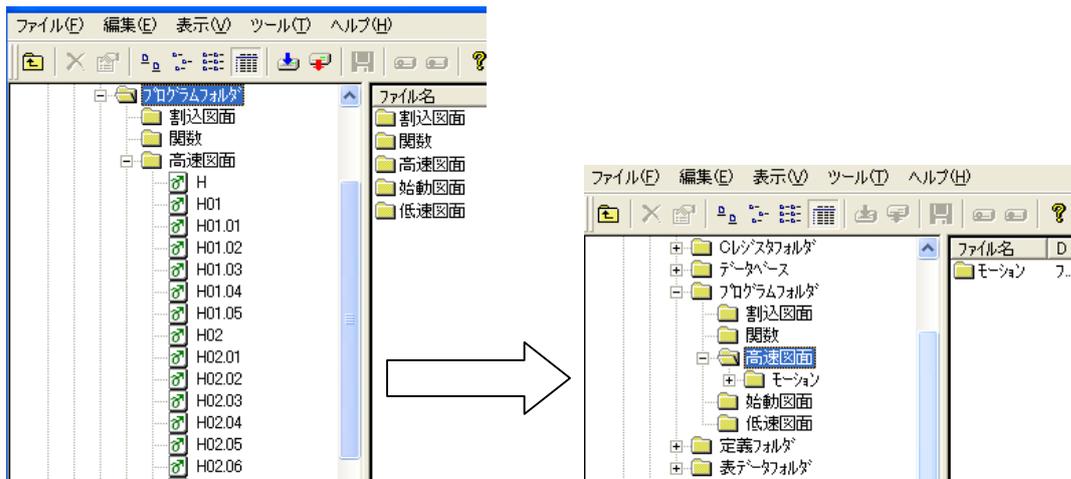
サーボ	動作
Σ-Ⅲ以前	エラーチェック対象外
Σ-V以降	エラーチェック対象

<対応バージョン>

コントローラ	対応バージョン
MP2000 シリーズコントローラ	Ver. 2.64 以降
オプション SVB	Ver. 1.24 以降

No. 7 新ラダーマップ情報削除処理の無効化

新ラダーエディタを使用中にファイルマネージャが異常終了した場合、ファイルマネージャから図面一覧が消える現象が発生することがあったため、これを修正しました。



No. 8 モニタパラメータの単位表示修正

P0 モジュールのモニタパラメータ No. 32（速度指令地出力値モニタ）の単位表示を以下のように修正しました。

単位表示を「0.01%」から「指令単位/Hスキャン」に変更しました。

No.	パラメータ名称	レジスタNo.	モニタ値	単位
0	運転ステータス	IW8000	0000 0000 0000 0000	-
1	軌道エラー発生パラメータ番号	IW8001		0
2	ワーニング	IL8002	0000 0000 0000 0000 0000 0000 0000 0000	-
4	アラーム	IL8004	0000 0000 0000 0000 0000 0000 0000 0000	-
8	モーションコマンドレスポンスコード	IW8008		コマンドなし
9	モーションコマンドステータス	IW8009	0000 0000 0000 0000	-
10	サブコマンドレスポンスコード	IW800A		コマンドなし
11	サブコマンドステータス	IW800B	0000 0000 0000 0000	-
12	位置管理ステータス	IW800C	0000 0000 0000 0000	-
14	機械座標系目標位置 (TPOS)	IL800E		0 指令単位
16	機械座標系計算位置 (CPOS)	IL8010		0 指令単位
18	機械座標系指令位置 (MPOS)	IL8012		0 指令単位
20	パス予約(DPOS)	IL8014		0 指令単位
22	機械座標系フィードバック位置 (APOS)	IL8016		0 指令単位
30	POSMAXターン数	IL801E		0 turn
32	速度指令出力値モニタ	IL8020		0 指令単位/Hスキャン
86	固定パラメータモニタ	IL8058		0
88	汎用DIモニタ	IW8058	0000 0000 0000 0000	-

No. 9 モーションプログラム添え字演算不具合

インデックスレジスタ (I,J) を他のレジスタの添え字としてではなく、レジスタとして演算を行うと正常に演算が行われなかったのをこれを修正しました。

